薬局用・病棟用

化学療法指示書

CPT-11+Pmab

＜対象疾患＞切除不能進行・再発の結腸・直腸がん
治療内容（1クール期間：14日・総クール数：PDまで）

ID：@PATIENTID　患者氏名：@PATIENTNAME　医師：@ACTIVEUSERNAME
年齢(歳)：@PATIENTAGEYI　性別：@PATIENTSEXN
身長(cm)：@REF_HEIGHT_0　体重(kg)：@REF_WHEIG　体表面積(m^2)：

クール数：　回目　投与開始日：

day 1

本体　側管

ボトル①

ボトル①　ルートキープ・フラッシュ用	
生理食塩水（50mL）	1 本

ボトル②

30分

ボトル②　点滴静注	
パロノセトロン（0.75mg/50mL）	1 袋
デカドロン（3.3mg/1mL）	2 A

ボトル①

ボトル①	
ボトル①の生理食塩水でフラッシュ	

ボトル③

60分

ボトル③　点滴静注		
生理食塩水（100mL）	1 本	
ベクティビックス（400mg/20mL）		mg
ベクティビックス（100mg/5mL）		mg
【　標準量	6 mg/kg：	#VALUE! mg】

ボトル④

全開

ボトル④　フラッシュ用	
生理食塩水（50mL）	1 本

ボトル⑤

90分

ボトル⑤　点滴静注		
5%ブドウ糖（250mL）	1 本	
イリノテカン（100mg/5mL）		mg
イリノテカン（40mg/2mL）		mg
【　標準量	150 mg/m^2：	#VALUE! mg】

ボトル①

ボトル①	
ボトル①の生理食塩水でフラッシュ	

<u>day 1昼食後～day 5朝食後</u>

・炭酸水素ナトリウム（重曹）　1.5g　分3毎食後
・半夏瀉心湯エキス顆粒　3包 分3　毎食前
・ｳﾙｿﾃﾞｵｷｼｺｰﾙ酸錠100mg　3錠　分3　毎食後
・マグミット錠330mg　3錠　分3　毎食後

【医師のコメント】

【薬剤師のコメント】

・S-1は腎障害時は減量が必要
・使用するケモセーフロック
　ボトル③　バッグスパイク×1
　ボトル④　バッグスパイク×1
　ボトル⑤　バイアルアダプター×必要分、コネクター×必要分、バッグスパイク×1

調製者	監査者

Ccr(mL/min)	80以上	60以上80未満	30以上60未満
	初回基準量	初回基準量(必要に応じて1段階減量)	原則として1段階以上の減量(30～40未満は2段階減量が望ましい)

減量	初回基準量	増量
休薬	40 mg/回	50 mg/回
休薬←40 mg/回	50 mg/回	60 mg/回
休薬←40 mg/回←50 mg/回	60 mg/回	75 mg/回

参考)改訂6　がん化学療法レジメンハンドブック, p348.